

計画の名称	宇部・阿知須地域における下水道整備の推進		
計画の期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度 (5 年間)	交付対象	宇部・阿知須公共下水道組合
計画の目標	下水道（污水管）の整備を進める事により、生活環境の向上を図るとともに、生活排水による自然環境への負荷を低減させる。		
計画の成果目標（定量的指標）	指標①下水道処理人口普及率を43.8%（H26）から49.8%（H31）に増加させる。 指標②長寿命化改築実施率を0.0%（H27）から25.0%（H31）へ増加させる。		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)	
指標① 下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口(人) / 宇部・阿知須公共下水道組合地域における行政人口(人)	43.8%	-	49.8%	
指標② 阿知須浄化センターの改築すべき施設・設備のうち、改築を行った施設・設備の割合(%) 改築を行った施設・設備数(箇所) / 改築すべき施設・設備数(箇所)	0.0%	-	25.0%	

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価	
実施体制	実施時期
宇部・阿知須公共下水道組合の事務局において、事後評価を実施。	事業終了後
	公表の方法
	宇部・阿知須公共下水道組合ホームページに掲載

1. 交付金事業の進捗状況										
全体事業費	合計	1,366	A	1,366	B	0	C	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C)	0.0%

A1 基幹事業 / 下水道事業												全体事業費 (百万円)	備考										
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び種別施設	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)												
											H27	H28	H29	H30	H31								
阿知須処理区																							
A-1-1	下水道	一般	*****	直接	-	汚水	新設	阿知須処理区汚水幹線	A=1.7km	宇部市							351						
A-1-2	下水道	一般	*****	直接	-	汚水	新設	阿知須処理区汚水枝線	A=53ha	宇部市							477						
A-1-3	下水道	一般	*****	直接	-	汚水	新設	沖田ポンプ場	マンホールポンプ場新設	宇部市							70						
A-1-4	下水道	一般	*****	直接	-	水セ	改築	阿知須浄化センター	長寿命化改築	宇部市・山口市							283						
A-1-5	下水道	一般	*****	直接	-	水セ	改築	阿知須浄化センター	長寿命化・実施設計	宇部市・山口市							10						
A-1-6	下水道	一般	*****	直接	-	汚水・水セ	新設	阿知須処理区污水管・処理場等	調査・詳細設計等	宇部市							175						
小計																	1,366						

B 関連社会資本整備事業												全体事業費 (百万円)	備考						
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)									
											H27	H28	H29	H30	H31				
番号																			

C 効果促進事業												全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)								
											H27	H28	H29	H30	H31			
番号	一体的に実施することにより期待される効果																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

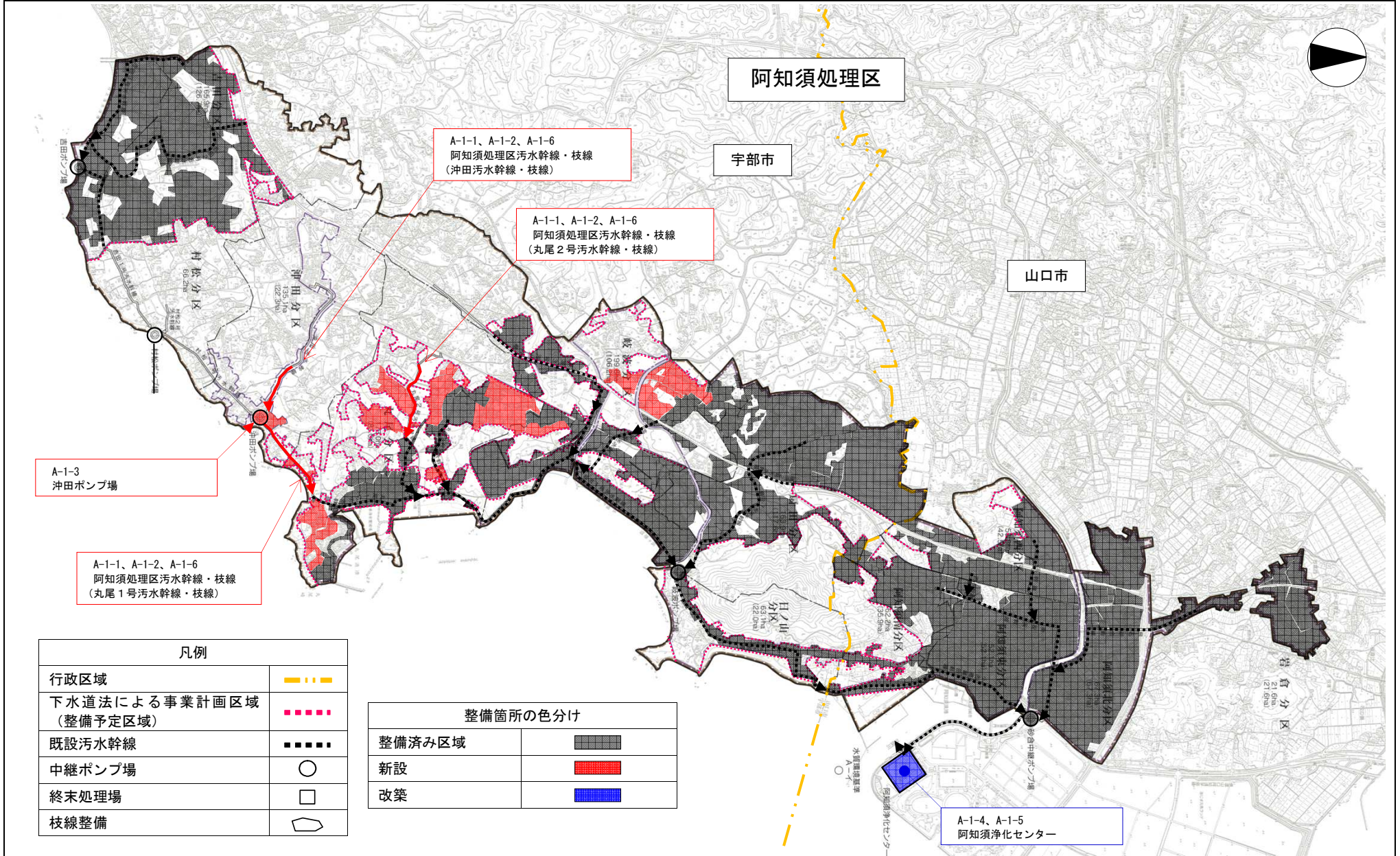
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	管渠、ポンプ場の新設整備及び終末処理場の改築整備を行った結果、トイレを水洗化することにより生活環境の改善を図ることができる人口が増加した。			
II 定量的指標の達成状況	定量的指標	最終目標値	最終実績値	目標値と実績値に差が出た要因
	指標①下水道処理人口普及率(%)	49.8%	50.5%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
	指標②阿知須浄化センターの改築すべき施設・設備のうち、改築を行った施設・設備の割合(%)	25.0%	100.0%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	・下水道整備事業を実施した結果、生活雑排水の流出が減少し、河川や海等の公共用水域の水質保全を図ることができた。 ・大型医療施設の改築や介護施設の新設が促進されることに貢献した。			

3. 特記事項(今後の方針等)

今後も、大型医療施設や家屋等の連なった地区を重点的に整備を行い、下水道処理人口普及率の向上を図るとともに、下水道施設の長寿命化対策に取り組むことで持続的な汚水処理機能の確保に努める。

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	宇部・阿知須地域における下水道整備の推進		
計画の期間	平成27年度～令和元年度(平成31年度)(5年間)	交付対象	宇部・阿知須公共下水道組合



A-1-3
沖田ポンプ場

A-1-1、A-1-2、A-1-6
阿知須処理区汚水幹線・枝線
(丸尾1号汚水幹線・枝線)

A-1-1、A-1-2、A-1-6
阿知須処理区汚水幹線・枝線
(沖田汚水幹線・枝線)

A-1-1、A-1-2、A-1-6
阿知須処理区汚水幹線・枝線
(丸尾2号汚水幹線・枝線)

A-1-4、A-1-5
阿知須浄化センター

凡例	
行政区域	— · — · — · —
下水道法による事業計画区域 (整備予定区域)	· · · · ·
既設汚水幹線	· · · · ·
中継ポンプ場	○
終末処理場	□
枝線整備	◡

整備箇所の色分け	
整備済み区域	■
新設	■
改築	■